

7 本時の学習

(1) 本時の目標

- 立体を2つのグループに分けることができる。
- 角柱の意味や性質を理解することができる。

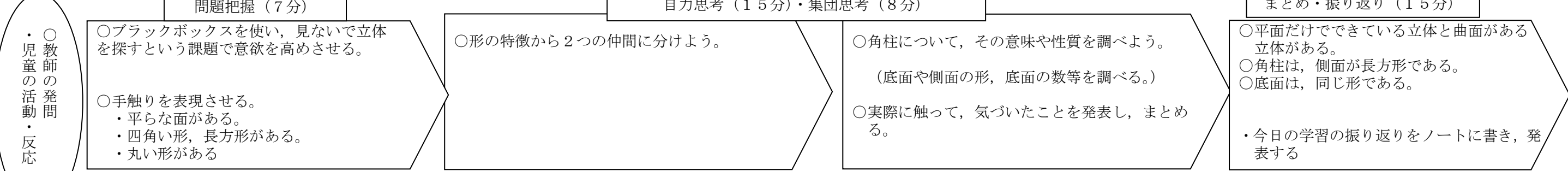
(2) 本時の評価規準

- ア 立体を構成要素を基準に2つのグループに分けることができる。
- イ 角柱の構成要素に着目し、構成要素やそれらの位置関係の性質を見いだす。

(3) 本時で育成したい資質・能力

- シ 問題場面を把握し、既習事項を活用しながら、進んで解決することができる。

(4) 本時の学習展開



11/26	立体をくわしく調べよう		
めあて	いろいろな立体を二つの仲間に分けよう。	集団思考	
問題	見ないで立体が探し出せるかな。		
	<p>手触りで形が分かるか</p> <p>ブラックボックスの中から次の形を探し出そう。</p>		
自力思考			
	<p>形に特徴に注目して、2つの仲間に分けよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面だけで囲まれている。 ・上と下の面が同じ形 ・側面が四角である。 ・周りの面は、長方形 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面と曲面で囲まれている。 </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>①, ②, ③, ④のような立体を、角柱といいます。</p> <p>角柱で、上下に向かい合った2つの面を底面といい、まわりの四角形の面を側面といいます。</p> </div>	まとめ	平面だけで囲まれている立体と平面と曲面で囲まれている立体がある。
			振り返り

